

EVENT NEWS

10 October

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28					

10/6 個別相談会 事前予約制
 時間 10:00~13:00~/15:00~
 場所 Gallery様(エヌテック事務所隣)

個別相談会で家づくりに関する疑問や質問にお答え致します。例えば、『何からスタートしたら良いか分からない』『家づくりにどんなお金が必要?』『良い土地はどのように探すの?』『話だけでも聞いてみたい』など、気になる事をなんでもご相談ください。分かり易く丁寧にご説明致します。1日3組様限定となっておりますのでご予約はお早目に。

10/13 パッシブデザインセミナー 事前予約制
 時間 14:00~16:00
 場所 Gallery様(エヌテック事務所隣)

エヌテックが取り組むパッシブデザインについて、具体的な事例をご紹介しながら、その設計手法について大公開するセミナーを開催致します。セミナーの講師は、パッシブデザインのコンペで受賞歴もある設計の谷口が担当します。エヌテックはいったい何を工夫しているのか?お客様には果たしてどんなメリットがあるのか?住み心地はどれくらいのものなのか?ぜひこの機会に、じっくりと腰を据えてパッシブデザインの奥深さについて一緒に学びましょう。

イベントへのご予約は右記のいずれかにて
 □Webから <https://www.ntecj.co.jp> □お電話 082-509-5771
 お申し込みくださいませ。 担当:谷口・野坂 □メール info@ntecj.co.jp

※今後、ダイレクトメールの送付を希望されない方は、右記のURLよりお申し付けください。 <https://www.ntecj.co.jp/contact/>

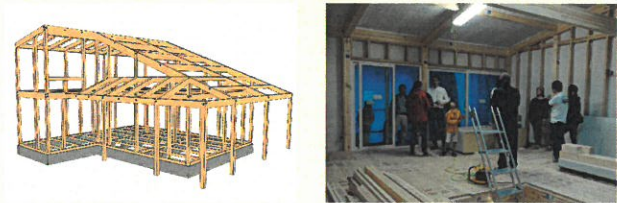
10/20 ハツイエセミナー 事前予約制
 時間 14:00~16:30
 場所 Gallery様(エヌテック事務所隣)

家づくりをはじめるにあたって、大切な内容をお伝えするセミナーを開催致します。セミナーの前半は、代表の野坂が基礎や構造など、他社ではあまり語られない家づくりで絶対にお伝えすべきことをお伝えし、後半は設計担当の谷口が、快適になるための家づくりの知られざる秘密をお伝え致します。これまでご参加いただいた方からは、「素人でもイメージが湧きやすい説明でした。」「家づくりで重要なことがよくわかりました。」など、たくさんご感想をいただいています。お子様が遊べるキッズスペースもありますので、お気軽にご家族皆様でご参加くださいませ。限定3組様となっております。



10/27 SE構法 構造見学会 事前予約制
 時間 10:00~16:00
 場所 広島市安佐南区山本

平屋のような2階建てのお住まいの構造見学会のご案内です。軒を大きく出した外観が特徴的な建物で、1階の約30㎡の空間上部を吹き抜けとし、2階へとつながるような間取りとなっております。延床面積75㎡未満のコンパクトなお住まいの構造をぜひご覧下さい。



👁️ 気になる現場進行をチェック!

◀南区金屋町M様邸【SE構法】
 準防火地域に建つ、3階建て二世帯住宅のお住まいです。先月は構造見学会を開催し、現地で実物を見ながらSE構法の解説を行いました。現在、中間検査が完了し、大工工事は天候を見ながら外の作業や中の作業を行っています。完成は来年2月の予定です。

安佐南区山本O様邸【SE構法】▶
 今月上旬にいよいよ棟上げを迎えます。事務所では、その準備のため工務スタッフの土井長と神田があわただしく動いております。長期優良住宅のためには床面積が75㎡必要なのですが、その面積にも満たない大きさでお住まいを計画しています。認定低炭素住宅を取得することで、税制優遇は確保した住宅です。

◀安佐北区口田Y様邸【増築工事】
 建坪10㎡の増築工事がほぼ完了致しました。広島市の担当者曰く、「長期優良住宅を取得したお住まいでの増築申請を初めて受理したかもしれません」とのこと。申請業務で戸惑うこともありましたが無事に完成となりました。

廿日市市宮島町M様【改修工事】▶
 宮島にある旅館の別館として、平屋の古い建物の改修工事を行う予定です。伝統的建造物群保存地区内の建物のため、改修工事では市の補助金申請を行います。そのため、工期が来年の3月上旬までと厳しくはありますが、古いものを活かす仕事を通して宮島の街並みが美しくなればと願っています。

COCOCHI_ENE

超快適&ゼロエネ研究所通信 ここちエネ。



東広島市E様邸

ゼロエネルギーで、「ここち、ええね」な家づくり。

日本学術会議会長談話より
 「地球温暖化」への取組に関する5つの緊急メッセージ

2019年9月23日に開催された国連気候行動サミットは、16歳のグレタさんのスピーチもあり注目を集めました。そのサミットに合わせて、9月19日に発信された日本学術会議会長談話をご紹介し、地球温暖化への取組を考えていただければと思います。

私達が享受してきた近代文明は、今、大きな分かれ道に立っています。現状の道を進めば、2040年前後には地球温暖化が産業革命以前に比べて「1.5℃」を超え、気象・水災害がさらに増加し、生態系の損失が進み、私たちの生活、健康や安全が脅かされます。これを避けるには、世界のCO2排出量を今すぐ減らしはじめ、今世紀半ばまでに実質ゼロにする道に大きく舵を切る必要があります。

1 人類生存の危機をもたらす「地球温暖化」は確実に進行しています
 もしこのままであれば21世紀末には、世界平均気温で4℃以上の昇温、平均海面上昇は1メートルに。さらに、気候システムの平衡状態が急激にかつ大きく変化する「転換点」に達し、約1500万年前にあった超高温の気候に遷移してしまう可能性があります。

2 「地球温暖化」抑制のための国際・国内の連携強化を迅速に進めねばなりません
 「転換点」に達する状況回避のためには、21世紀末の昇温を1.5℃に抑えるべきであるとの報告もあり、そのためには世界全体のCO2排出量を2050年までに実質ゼロにする必要があります。

日本学術会議会長談話「地球温暖化」に対する緊急メッセージの全文はこちらのURLです。 <http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-d4.pdf>

3 「地球温暖化」抑制には人類の生存基盤としての大気保全と水・エネルギー・食料の統合的管理が必須です

地球温暖化対策は、大気保全や水資源・食料の安全保障を同時に考慮して行うべきであり、地球的視点と地域の視点の双方を踏まえて行えるような新たな経済・社会システムの構築が、今、求められています。

4 陸域・海洋の生態系は人類を含む生命圏維持の前提であり、生態系の保全は「地球温暖化」抑制にも重要な役割を果たしています
 生態系保全も地球温暖化と密接な関係性があります。植林や健全な海洋生態系の維持が長期的なCO2削減に大きく寄与します。

5 将来世代のための新しい経済・社会システムへの変革が、早急に必要です

人類を含む地球生命圏の未来を見すえた持続可能性を考えられるのは、この地球生命圏の歴史と仕組みを理解してきた私たち人類において他にはありえません。それぞれの立場からこの課題に全力で取り組むべき時期にきています。



! INFORMATION

オーナー様インタビューをご紹介します (インタビュアーは広島在住のライターさんにお願しました。)

2019年6月にSE構法階建ての新居にご入居されたHさまは、ご夫婦ともWeb関連のお仕事に従事。お二人のデザイン感覚とエヌテックの建物性能とのベストミックスを目指して、じっくり派の家づくりがスタートしました。

家づくりを考えられたきっかけは?

奥様:二人とも広島出身なのですが結婚後は北海道で3年間暮らし、2016年に広島に戻ってきました。広島市内のRC構法の賃貸住宅に入居したのですが幹線道路脇だったので騒音や振動がひどく、また築30年以上の古い建物だったせいか夏は暑い冬は寒い。もともと冷え性なのですが広島に帰ってから北海道でも使わなかった湯たんぽが手放せなくなり、「暖かい家に住み替えたい!」と思うようになりました。主人はマイホームまでは考えていなかったのですが、私は機能性の高い、暖かい家をつくりたいと思うようになりました。

家づくりを考えるようになってからエヌテックという会社にはどうやってたどり着いたのですか?

ご主人:家を建てるなら広島の工務店にお願いしたいと思っていたので、地元で機能性の高い住宅を建ててくれるところをインターネットで探したところ、エヌテックにたどり着きました。エヌテック主催の「暮らしの見学会」に参加したところ、ホッとするような素材感があり、年月を経ても古さを感じさせない普遍的なデザインに二人してとても心を惹かれ、「こんな家に住みたい!」と感じました。また、断熱方法についてはもちろん、震度6強の地震にも耐える「SE構法」についてなど丁寧に説明していただきました。その話が自分の中でぐくぐく腑に落ちて、その時点で「エヌテックしかない」と思うようになりました。

ご主人の中で家づくりのスイッチが入ったわけですね。いよいよマイホーム実現に向けて動き出したお二人ですが、その過程はスムーズでしたか?

ご主人:それがまず土地探しに苦戦しまして…。というのも、手頃な土地を見つけて、エヌテックさんに図面もお願いして描いていただいた直後に、ちょうど西日本豪雨災害が起きたんです。見つけていた土地は土砂災害特別警戒区域に入るか入らないかという、レッドゾーンのそば。そのことは事前にはわかってはいたのですが、西日本豪雨災害が起きて改めてハザードマップを見たときにやっぱり考え直した方がいいんじゃないかと思えました。すでに契約の一手前までいていたのですが、その土地の購入は断念しました。

では家づくりが一旦、白紙になってしまったわけですね。そこからどうされたのですか?

ご主人:それから数ヶ月、再び土地探しに苦戦しました。今の場所はたまたま通りかかったときに、造成されている一面を見つけて問い合わせたら、まだ空いている区画があるとわかったんです。実は最初に見つけた土地に割と近い場所だったのですが、ハザードマップで安全も確認できたため、即決しました。



いよいよ家づくりのスタートですが、建築関係のお仕事もされたことがあるご主人は図面も引いたりされたそうですね。

ご主人:CADが使えるので「自分でもちょっと図面引いてみようかな」と思って始めてみたら面白くて止まらなくなってしまって(笑)。毎日毎日、理想の間取りを考えながら図面を引いていました。

一番こだわった部分はどこですか?

ご主人:1階を回遊性の高い間取りにしたことと、吹き抜けをつかったところ。僕も普段から家事全般をしているので、特に水まわりは家事動線を意識した回遊性の高い間取りにしました。吹き抜けについては、パッシブデザインを勉強して少ないエアコンで家中を丸ごと暖めたり涼しくしたりするためには空気の抜け道が必要だとわかっていたので、吹き抜けを設けました。

Hさまご夫婦はWeb関連のお仕事をされているということで、その部分でも色々こだわったそうですね。

ご主人:1階の玄関部分につくってもらった土間スペースは、デザインのアイデアを出すライブラリのように使っています。また2階の一面には、個室として仕切れる書斎を設けました。パソコンの配線を見えないようにしたり、資料を取り出しやすいような収納もオーダーメイドし、とても使いやすいです。



家中の居場所を活用して暮らしている様子がわかりました。では、その住み心地はいかがですか?

ご主人:最高ですね。この夏も1台のエアコンだけで快適に過ごせましたし、家に長い時間いても全くストレスはありません。2階に可動性のある自由度の高いフリースペースも作ってもらったんですが、目の前の大きな開口部から海を見ることができてとても気持ちのいい空間になりました。将来子どもができれば、ここは子ども部屋にしてもいいなと考えています。

住む人が家に合わせるのではなく、ライフスタイルに合わせて家が変わっていく、それこそが理想の家づくりができたのだということが伝わってきました。理想の住み手を手に入れたHさまにとってエヌテックはどんな工務店でしたか?

奥様:「私からはもう言えないから自分で言って」というくらい主人からの要望や変更が多かったんですが、どんな要望もすべて応えてくれました。完成が近づくとつれ、エヌテックさんの方がすごく寂しがって来て、強い想いをもって関わってくれたことがわかってとても嬉しかったです。

ご主人:どれだけ無茶なお願いをしても全て対応してくれて、有難いのはもちろん、頼んだ自分の方が申し訳なく思うほどでした。でも本当に想いは全部出し切ったので、一つの悔いも残すことなく、理想の家を手に入れることができて本当に満足しています。

本当に理想の家づくりができたのだということが伝わってきました。ありがとうございました。

Q COCOCHI_POINT

エヌテックでは、建物の性能や室内の温熱環境だけでなく、日常の使い勝手や生活動線などにも拘ったお住まいをお客様にご提案しています。日々のちょっとしたストレスを感じない為の家づくりのポイントを連載でお届け致します。これから家づくりをお考えの方は是非「ここポイント」を参考にしてみてください。

29:「吹き抜け」について

より豊かな空間を実現

皆さんは吹き抜けにどんなイメージがありますか?「明るい・解放的・繋がり」などの良いイメージが浮かぶ方もいれば、「冬は寒くて夏は暑い・光熱費がかかる・掃除が大変」などの悪いイメージが浮かぶ方もいると思います。住まいに豊かさを与えてくれる吹き抜けですが、吹き抜けを設置する場合は、気を付けたいいけない点がたくさんあります。



! : 吹き抜けの良いところ

住まいに吹き抜けを設けることによって生じるメリットはたくさんあります。まずは、天井が高くなることで得られる開放感です。特に家族が集まるリビングやダイニングではその効果をより感じる事ができます。上下階が繋がるので、賑やかに過ごしている家族の気配を感じることができずね。また、エヌテックが得意とするパッシブデザインの視点から見ても、吹き抜けは大きな役割を果たします。吹き抜けを設けることで、1階から2階に風の流れをつくり、夏は熱気が上にあがって2階が暑くなりますが、パッシブデザインの設計手法で風の流れをつくり、2階にあがった熱気を外に出すことができます。他には、吹き抜けの窓から入る太陽の光が1階の奥まで明るくしてくれたり、冬は陽をたっぷり入れて室内を暖めたりします。夏とは反対に、吹き抜けからあがった暖気で2階を暖めます。また、リビング階段などのプランでは、階段部分を吹き抜けにして、2階の床面積を最大限に使用しながら開放感を得ることが出来ます。



! : 設計次第で快適から遠ざかることも

吹き抜けによって得られるメリットをたくさん紹介しましたが、そこには建物の性能と設計がとても大きく関わってきます。例えば、窓や壁の性能が低い建物で大開口の吹き抜けを作ってしまうと、夏は窓からたくさんの熱が入り、冬は窓からたくさんの冷気が入ってきます。さらに建物の性能が低いので、冷房や暖房をたくさん稼働してもなかなか快適な室温を保つことができません。また、窓の配置をきちんと計画していない場合は、夏に吹き抜けから2階へ上がった熱気が逃げる場所を失って、2階の熱気が溜まったままになってしまいます。見た目だけではなく、メリット、デメリットをきちんと把握した上で計画された吹き抜けは、想像以上に豊かで快適な暮らしをもたらしてくれます。



吹き抜けの魅力は高性能があつてこそ

COCOCHI_POINT バックナンバー ▽

- 01:「玄関・ポーチ」 02:「ドア」 03:「和室」 04:「収納」 05:「洗濯物干し場」
- 06:「軒・庇」 07:「キッチン」 08:「窓」 09:「駐車スペース」 10:「構造」 11:「子供部屋」
- 12:「寸法」 13:「リビング」 14:「寝室」 15:「日射遮蔽」 16:「食卓」 17:「椅子」
- 18:「高さ」 19:「洗面所」 20:「冷暖房」 21:「床」 22:「植栽」 23:「浴室」 24:「トイレ」
- 25:「ベランダ」 26:「照明」 27:「窓まわり」 28:「階段」

♡ RECOMMEND



Q: スタッフ谷口の心ゆさぶる映画 風をつかまえた少年

現代の私達日本人は、何不自由なく電気や水を使い、朝・昼・晩と一日三食をとっています。そんな日常を送っている者にとって、今回ご紹介する「風をつかまえた少年」という映画は、とても心を揺さぶられる内容でした。実在する主人公のウィリアム・カムクワンバは、アフリカ大陸最貧国のマラウイで1987年に生まれました。2001年には、大旱魃(かんばつ)が起こり、多くの人々が飢えて亡くなってしまいます。カムクワンバの家庭もとても苦しくなり、学校の授業料も払えなくなるとどう退学することに。そんな状況でも、カムクワンバは図書館で勉強し、「エネルギー利用」という本に載っていたアメリカの風力発電をヒントに、ゴミ

置き場の廃材などから材料を集め、ついには自作の風力発電をつくらせて、ポンプで水をくみ上げることに成功し、飢饉をしのぐことができました。映画では、このストーリーを軸に現代社会の様々な問題を感じさせるシーンが登場し、観ている私達に多くの気付きを与える名作だと感じました。広島での公開は10月17日までなので、ご興味のある方はお早めにサロンシネマへお出かけ下さいね。

【風をつかまえた少年】
広島ではサロンシネマ(東急ハンズの8階)で、10月17日まで公開中



写真はインターネットより

♡ RECOMMEND



Q: スタッフ大津のオススメ本 リノベーションでつくる 心地よくておしゃれなわが家

主婦と生活社が出している「リノベーションでつくる心地よくておしゃれなわが家」を紹介します。「リノベーションでつくる〇〇家」という本は全部で4冊あり、私はその中の1冊を購入。読んでみると、どの事例もおしゃれで、参考にしたいような内容ばかりでした。リノベーションは、思いの詰まった建物の歴史や雰囲気を残しながらも、また違った空間になる所が面白いなと思っています。本の最後には「リノベーションの効果を上げるおしゃれな照明セレクション」というタイトルで照明の紹介があります。リノベーションでも新築でも照明は部屋の雰囲気を決める一部でもあるので、選ぶときは慎重になります。本には、かわいい

ものかっこいいものレトロなものアンティークなものなど、多くの種類の照明が掲載されていました。私はまだ1冊しか買っていないので、他の本も買って読みたいと思います。参考の1つに是非買って読んでみて下さい。

【リノベーションでつくる〇〇家】
リノベーションでつくる心地よくておしゃれなわが家 ¥1,430(税込)



写真はインターネットより